



子どもの森づくり通信

NPO法人(申請中)
子どもの森づくり推進ネットワーク
子森ネット・定期リリース
(2008年5月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264
<http://www.kodomonono-mori.net> E-mail:info@kodomonono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、
活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。

(目次)

運営事務局NPO法人化経過報告
JP子どもの森づくり運動
キックオフイベントレポート
ロハスデザイン大賞出展
取材掲載リスト、その他

運営事務局NPO法人化経過報告

2008年、子どもの森づくり運動では、継続的な活動体制の確立をめざして、下記の内容で運営事務局をNPO法人として申請しました。現在、縦覧中で、6月に認定される予定です。

- ・法人名: NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ・所在地: 東京都大田区新蒲田1-10-4-3F
- ・代表理事 清水英二
- ・理事
蒲沼 満 (全国森林インストラクター会理事・事務局長)
岡村 斉 (青い鳥保育園園長 / 社団法人全国私立保育園連盟組織総務部長)
藤 兼量 (大野幼稚園園長 / 社団法人大谷保育協会常務理事)
竹垣英信 / NPO法人森のライフスタイル研究所理事長
- ・監事
武藤定明 / NPO法人子ども文化ステーション 代表理事
- ・主な協力団体
NPO法人C.C.C富良野自然塾
社団法人国土緑化推進機構
全国森林インストラクター会
NPO法人自然体験活動推進協議会
社団法人全国私立保育園連盟
社団法人大谷保育協会

JP子どもの森づくり運動

NPO法人(申請中)子どもの森づくり推進ネットワーク(通称:子森ネット)では、全国の保育園や幼稚園を拠点に、園児が「森で種を拾い」「園で苗木に育て」「森に植える」という、一貫した森づくり体験プログラムによって、幼少期の子どもたちの「健全な環境意識」と「たくましく生きる力」を育むことを目指す「子どもの森づくり運動」を運営してまいりました。

2008年、「子どもの森づくり運動」と日本郵政グループが協働し、その全国的な普及支援活動を展開します。そこでは、子どもを育む拠点である保育園・幼稚園のネットワークと、子どもたちをサポートする地域活動の拠点として機能する、全国の郵便局をはじめとする日本郵政グループのネットワークという、二つの全国ネットワークが協働して、運動を大きく全国展開します。

具体的には、今後三年間で全国都道府県に一園一事業、「子どもの森づくり運動」のフラグシップ事業「JP子どもの森づくり運動」を実施していきます。

わたしたちは、地球規模での環境活動が問われている今、環境が大きなテーマとなる21世紀を生きていく子どもたちに、森づくり活動を通じて自然や命をリアルに体感してもらい、持続可能な環境意識を育むこと、そして、そんな子どもたちの未来をリアルにイメージして取り組む継続的な地域環境活動こそ、実効性のある環境活動であると考え、この活動を大きく広げたいと願っております。

「JP子どもの森づくり運動」キックオフイベント

フラグシップ事業全国展開の広報活動として、下記の内容でキックオフイベントを実施しました。当日は、既に子どもの森づくり運動に参加してくれている、神奈川県相模原市の三つの保育園の園児約100名が参加し、自分たちが園で育てたどんぐりの苗木を、「子どもの森づくり運動」に賛同して植樹フィールドを提供してくれた「さがみ湖ピクニックランド」と、そんな子どもたちを見守る地域の拠点としての橋本郵便局に植樹しました。

子どもたちの苗木の隣には、そんな子どもたちを見守る地域の人たちと日本郵政グループの象徴として、「葉書の木」タラヨウの苗木も、それぞれ一本ずつ植樹されました。「相模湖ピクニックランド」では、子どもたちは5月の新緑の森の中で、元気いっぱい走り回っていました。

日時:2008年5月12日(月)

会場

- ・神奈川県相模原市「橋本郵便局」
- ・神奈川県相模原市「相模湖ピクニックランド」

主催:NPO法人(申請中)子どもの森づくり推進ネットワーク

特別協賛:日本郵政グループ

協賛:相模湖ピクニックランド

参加保育園: 淵野辺保育園、中野保育園、串川東部保育園

参加者数

- ・橋本郵便局
参加者総数:90名
(内園児数:56名)

- ・相模湖ピクニックランド
参加者総数:約160名
(内園児数:98名)



橋本郵便局植樹

キックオフイベント・レポート

時間	内 容	
10:00	<p>橋本郵便局植樹 (ドングリの苗木x3本、タラヨウの苗木x1本)</p> <p>あいさつ 郵便事業株式会社 相模原橋本支店 高橋支店長</p>	
12:30	<p>開会式</p> <p>(あいさつ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの森づくり推進ネットワーク:清水英二 運動の趣旨、概要を簡単に説明 ・日本郵政株式会社 経営企画部門 コーポレート・コミュニケーション部部長小野寺武さん 	
12:45	<p>植樹(ドングリの苗木x21本、タラヨウの苗木x1本) インストラクターのガイドで、子どもたちが育てた苗木を植樹しました。JPフラグシップ事業のシンボルとして、「葉書の木」タラヨウの苗木も、子どもたちのドングリの苗木の隣に植樹されました。</p> <p>園児、苗木別チームで植樹。 それぞれの苗木に、名前入りプレートが立てられます。</p>	
14:15	<p>記念撮影 各参加園による野外劇、歌、他 自由野外遊び 終了 バスまで徒歩移動</p>	

ロハスデザイン大賞2008出展

- ・「J子ども森づくり運動」が、第3回ロハスデザイン大賞の「コト部門」にエントリー。WEBでの投票の結果、最終選考に残り、下記の内容で、最終選考作品展示会への出展となりました。
- ・会場では活動の掲示とともに、森の体験講座を実施。体験を通じて、子どもたちに自然環境を伝える「子ども森づくり運動」の広報活動を実施。多くの家族が参加してくれました。

日時：2008年5月15日～18日(日)

会場：新宿御苑「ロハスデザイン大賞」

カーボンオフセットコーナー

郵便事業ブース内

出展内容

- ・どんぐりの苗木展示
- ・コルクボードによる活動掲示
- ・体験講座
(ウッドクラフト、カービングデモ)



森の体験講座「ウッドクラフト」



電気チェーンソーによる
間伐材カービングデモ